

令和4年度赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会 第5回幹事会 <記録概要>

開催日時 令和5年3月29日(水) 14:00~14:45

会場 赤羽会館 小ホール

出席者 協議会幹事:13名 オブザーバー:3名

事務局:北区まちづくり推進課、都市企画工房(コーディネーター)

配付資料 資料1 令和4年度第5回幹事会スライド投影資料

資料2 まちづくり懇談会の開催案内ビラ(案)

資料3 赤羽駅東口地区まちづくりニュース(案)

資料4 赤羽駅周辺地区まちづくりだより『赤羽PRESS』創刊号

1. 開会

(会長挨拶)

- ・協議会の尾花会長より、今期の活動目標である「まちづくり懇談会」の開催に向け、具体的な進め方について活発な意見交換をお願いしたいとの挨拶があった。

2. 『赤羽PRESS』の発行について(資料4)

- ・赤羽PRESSの発行について、事務局から以下のとおり報告があった。
 - ◇現在、赤羽駅東口周辺で動きのある市街地再開発事業やまちづくりについて、区として、地区周辺にお住まいの方や、赤羽小学校の保護者の方にご理解してもらうため発行した。
 - ◇内容については、市街地再開発事業の各地区の現況や、区としての赤羽小学校の教育環境への配慮の考え方などをお伝えしている。今後は赤羽PRESSで、再開発事業の進捗状況や、来年度から策定に着手する赤羽駅東口周辺地区まちづくり基本計画の情報提供を行っていく予定である。

(赤羽PRESS発行に関する質疑応答)

- ・「区も協議会も連携してまちづくりを進めていくという方向性は一緒なので、赤羽PRESSの内容について事前に協議会と議論する場があっても良いのではないか。」との意見があった。

3. 議題

(1) まちづくり提案の方向性について(資料1 P2~3)

- ・まちづくり提案のまとめ方と、懇談会開催の目的について、前回理事会で了承されたところではあるが、あらためて事務局から以下のように説明を行った。
 - ◇平成27年に策定したゾーニング構想で「地域の拠点施設」と位置付けた赤羽小学校のエリアが再開発の動きと大きく関わることを受け、協議会として「新たなまちづくりの進捗にあわせて地域の拠点のあり方をはじめとした、将来のまちづくりについて検討を進めて、ゾーニング構想を具現化するような、まちの求める方向性」をまちづくり提案として示していくこととした。

◇検討過程では「幹事会ワークショップ」や、昨年12月には地域住民の「まちづくりワークショップ」を開催してきた。

◇さらに広く地域の方の意見を聞いて、まちづくり提案の検討に生かしていくため懇談会を開催する。

【まちづくり提案の形式例の説明】

(資料1 P3) まちづくり提案に取りまとめの背景や作成目的を記載する。

(資料1 P4) 幹事会ワークショップ等での意見をもとに、簡潔な文章でまとめる。

各文書にはイメージ図を紐づけ、分かりやすいものとする。

詳細な内容は、懇談会での意見も踏まえて幹事会で作り上げていく。

(2) まちづくり懇談会の開催について (資料1 P6~P18)

- ・まちづくり懇談会開催日時について、より多くの方に参加いただく機会を設けるために、事務局から以下の日程で提案があり、了承された。

【開催日時】 ①5月19日(金) 19時~

②5月20日(土) 10時~

【開催場所】 赤羽会館大ホール

《まちづくり懇談会の開催概要》

- ・事務局から、まちづくり懇談会で使用する資料の説明とともに、懇談会の進め方について説明があった。

【懇談会で使用する資料】

(資料1 P8~P15、P17、P18)

【懇談会の進め方】

◇最初にP8~P11の資料で、まちづくり提案の目的や懇談会の位置付け、これまでの経緯などの説明を行い、予備知識として理解したうえで、P12~P14の幹事会ワークショップの成果の説明や、P15のまちづくりワークショップでの新たな意見を紹介する。

◇その後で、P17、P18のようなワークショップで出てきたキーワードを書いた用紙に、各自意見を書き込んだ付箋を貼り付け、発表してもらう形式とする。

◇このやり方は一般向けのまちづくりワークショップで行い、皆さんの意見が出やすかった状況があるので提案させてもらった。

◇参加人数に合わせてグループ分けし、進行は各グループ事務局から1~2名で行う。また、協議会を構成する各団体から1名ずつ出席いただき、協議会の幹事の立場として意見交換に参加していただきたい。

(懇談会の進め方に関する意見)

- ・意見交換の題材にないところで意見を持って参加される方もいるので、ワークショップが終わった後で自由に議論する時間をとって欲しい。
- ・P10のゾーニング構想を初めて見る方は、分かりづらいと思うので、特徴を表記するなど、より分かりやすく表現して欲しい。

(3) まちづくりニュースの発行について（資料3）

・下記の内容でまちづくりニュースを発行することについて事務局から提案があり、了承された。

◇通常まちづくりニュースは年度末に発行しているが、懇談会の開催前であり、これまでの幹事会活動の報告、今後予定している懇談会のお知らせについてニュースを発行してはどうかと考えている。

◇了承いただければ、4月の第2週頃には送付するので、これまでと同様に回覧と配布をお願いしたい。

◇まちづくりワークショップに参加した方には、幹事会で報告した資料と合わせて、個別に郵送する。

質疑応答

・第二地区から区に提出された「赤羽小学校の敷地を一体的に捉えて、土地利用を図る検討を求める旨の要望書」の内容を知りたい。また、前回の幹事会で報告してくれなかった理由と、その提案について区がどのように受け止めるのか教えて欲しい。

⇒現時点で、いただいた要望に対応する区の明確な考えがまとまっていない。区としては、いずれの地区についても魅力あるまちづくりを進めながら、あわせて教育環境への配慮を求めていく考えなので、それに資する提案であれば、要望について検討していく意味はあると考えている。

閉会

(次回日程)

・懇談会開催後、資料の取りまとめを行い、改めてお知らせさせてもらう。

◆当日の様子

